

決算特別委員会各分科会における概要

【商工労働観光分科会】

- ◆ 10月26日（金）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時00分～午前11時10分）
閉会 午後 0時06分
- ◆ 10月29日（月）開会 午前10時00分
（休憩 午前11時10分～午前11時20分）
閉会 午後 0時06分
主 査 柴田 正人（自由民主党）
副主査 矢吹 栄修（自由民主党）
委 員 関 徹、吉村 和武、森田 廣、阿部 信矢

◆付託決算

- ・平成29年度山形県一般会計歳入歳出決算中本分科会所管分
- ・平成29年度山形県小規模企業者等設備導入資金特別会計歳入歳出決算
- ・平成29年度山形県土地取得事業特別会計歳入歳出決算

◆審査内容

付託決算の審査にあたっては、商工労働部長、観光文化スポーツ部長及び労働委員会事務局長から決算の概要及び主要な施策の成果と実績について、関係課長から内容の詳細について説明を聴取し、質疑を行った。

◆採 決

付託された3決算については、全員異議なく、いずれも認定すべきものと決定した。

（主に議論された項目）

- ◇正社員化・所得向上促進事業奨励金の実績について。また、奨励金の認知度向上など更なる活用促進に向けた取組みが必要と考えるがどうか。
- ◇産業技術短期大学の土木エンジニアリング科開設に係る取組みと成果について。また、同科の卒業予定者の就職内定状況について。
- ◇定期監査における本分科会所管分に対する指摘及び注意事項と、改善に向けた対応について。
- ◇就職支援やUIターン促進等若者等の人材確保に関する取組状況とその成果について。
- ◇中小企業スーパーTOTALサポ補助金の成果と今後の展開方向について。
- ◇企業立地促進事業の実績と誘致企業における地元雇用の状況について。
- ◇観光地域づくりを担うDMOやDMCの状況について。また、県内の様々な地域資源を組み合わせた旅行商品の開発や販売に向けた取組みは、これらの団体と協同で実施していくべきと考えるがどうか。
- ◇ロケ誘致促進事業の概要について。また、本県のPR促進のためには、柔軟な運用等を検討するべきと考えるがどうか。